

研究種目：基盤研究(B)
研究期間：2007～2010
課題番号：19320109
研究課題名（和文）東京大空襲体験の記録化と戦争展示
研究課題名（英文）Recording experience of big air-raids on Tokyo and exhibiting war
研究代表者
山辺 昌彦（MASAHIKO YAMABE）
財団法人 政治経済研究所・戦争災害研究室・主任研究員
研究者番号：90435545

研究代表者の専門分野：日本近現代史

科研費の分科・細目：史学・日本史

キーワード：空襲・無差別爆撃・博物館・東京・記録・体験・データベース・展示

1. 研究計画の概要

史料の収集整理、博物館への訪問調査、研究会の開催、無差別爆撃の連続シンポジウムの開催とその報告書の刊行、図書や雑誌論文の執筆などをおこない、以下の具体的な研究課題をはたしていく。

(1)東京大空襲被害の解明。

(2)日本の防空政策や空襲被害者への救護の実態の解明。

(3)都市無差別爆撃の歴史を跡づけ、その中に東京大空襲を位置づけること。

(4)東京大空襲の記憶の記録化と展示の歴史と到達点を明らかにすること。

(5)他地域の空襲記録運動の歴史と到達点を明らかにし、東京大空襲の場合と比較すること。

(6)平和博物館の戦争展示などが果たしてきた役割の歴史や到達点を明らかにすること。

(7)アメリカ戦略爆撃調査団や日本側の東京大空襲に関する記録を収集し、活用できるようにすること。

(8)東京大空襲の体験記のデータベースを作成すること。

2. 研究の進捗状況

(1)東京大空襲の実相、世界の無差別爆撃の歴史、世界や日本の平和博物館での空襲展示の歴史と到達点などを究明するシンポジウムを開催し、その研究成果を報告書にして刊行した。

(2)世界の無差別爆撃の歴史、東京をはじめとする日本の空襲被害、日本の防空政策と救護・援護の実態、東京など日本の空襲を記録する運動および空襲展示の歴史と到達点などについての研究成果をわかりやすく伝える図書を刊行した。

(3)日本の防空壕政策、民衆防衛、援護などについての論文を発表した。

(4)平和博物館における戦争展示の意義と歴史を解明した論文を発表した。平和博物館の到達点を示す図書を刊行した。

(5)アメリカ戦略爆撃調査団の東京大空襲に関する記録を収集し、目録を作成した。

(6)『東京大空襲・戦災誌』所収や研究所所蔵の東京大空襲体験記についてデータベースを作成した。

3. 現在までの達成度

③おおむね順調に進展している。

研究計画にあげた研究課題について、研究成

果を発表し、史料収集も順調であり、その整理も進んでいるため。

4. 今後の研究の推進方策

残された以下の課題を具体的に果たしていきたい。

(1)空襲を記録する運動の歴史と到達点、イギリスのうけた無差別爆撃などについての研究をすすめる、その成果を発表すること。

(2)防衛研究所や東京都公文書館などにある東京大空襲や民防空の史料を収集し整理すること。

(3)研究所が所蔵していない東京大空襲の体験記の複写を収集し、データベースを作成すること。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計13件)

[学会発表] (計17件)

[図書] (計5件)

①山辺昌彦・山根和代、財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター、世界における平和のための博物館、2010年、96ページ

②中山伊佐男・木戸衛一・柳原伸洋、財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター、第3回シンポジウム「『無差別爆撃』の転回点—ドイツ・日本の都市空襲の位置づけを問う」報告書、2009年、71ページ

③山辺昌彦・山本唯人・大岡聡・吉田裕・早乙女勝元・荒井信一・前田哲男、岩波書店、東京・ゲルニカ・重慶—空襲から平和を考える(DVD付)、2009年、125ページ

④山辺昌彦・李金榮・イラッチェ モモイシヨ、財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター、国際シンポジウム「世界の被災都市は空襲をどう伝えてきたのか—ゲルニカ・重慶・東京の博物館における展

示／記憶継承活動の現在」報告書、2009年、84ページ

⑤山本唯人・伊香俊也・荒井信一・深沢安博、財団法人政治経済研究所附属東京大空襲・戦災資料センター、シンポジウム「無差別爆撃の源流—ゲルニカ・中国都市爆撃を検証する」報告書、2008年、63ページ

[産業財産権]
○出願状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]
特になし。